

由良川水系河川整備計画進捗状況（R2年度）

治水

- 下流部では、三日市地区、阿良須地区の輪中堤整備が概成し、宅地嵩上げについては、令和2年3月に対象となる全ての地権者との補償契約が完了している。
- 中流部では、川北地区の築堤が完了し、前田地区の築堤整備を進めている。また、私市地区では河道掘削および樹木伐採を実施した。
- 地震・津波対策として、排水機場2施設、樋門11施設について、耐震性能照査を実施した。
- 内水による浸水被害軽減対策として、法川排水機場及び荒河排水機場の排水能力増強工事、弘法川排水機場の新設整備を実施し、令和2年5月に完了した。
- これらの事業を進めることで洪水による災害の防止又は軽減を図った。

事業の実施箇所

- 凡例
- 連続堤、輪中堤
 - 堤防強化
 - 河道掘削等
 - 宅地嵩上げ
 - 排水機場新設・増強
 - 堰改築

輪中堤（三日市地区）



輪中堤（阿良須地区）



河道掘削・樹木伐採（私市地区等）



連続堤（川北地区）



黒色：令和元年度末時点までに実施した地先
 赤色：令和2年度末時点までに実施した地先
 青色：実施中もしくは実施予定地先

耐震性能照査対象施設（23施設）

1.公手川樋門



2.夢原川樋門



3.勅使樋門



A.荒河排水機場



4.荒河樋門



耐震性能照査済み施設（13施設）
 ※他10施設 R3年度耐震性能照査中

6.法川樋門



7.荒倉川樋門



15.位田第二樋門



16.位田第一樋門



18.里第二樋門



21.味方第一樋門

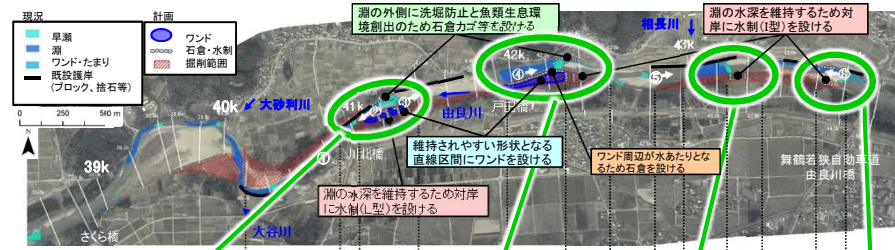


由良川水系河川整備計画進捗状況 (R2年度)

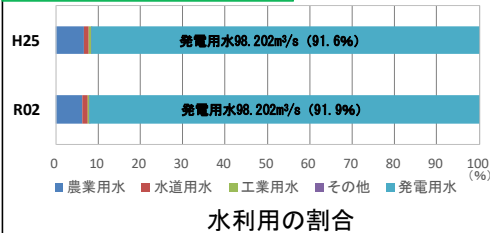
環境・利水

- ・河道掘削を実施する場合には、緩傾斜としたり水際環境の再生が可能な掘削形状とする等、多様な動植物の生育・生息・繁殖環境となる水際環境を保全した。
- ・取水量に大きな変化は無く、適正に維持されている。
- ・今後の堤防整備にあたり、地元住民や学識者による景観検討会を開催し、由良川の歴史・文化に配慮した。

河道掘削時における水際環境の保全



流水の適正な利用・管理



河川景観に配慮した堤防整備



第3回 並松地区堤防景観検討会の様子

管理

- ・定期的に河川巡視を実施したことで、河川管理施設等の変状や不法行為（堤外の法面洗掘、ゴミの投棄、違法駐車等）等を発見し、必要に応じて対策を実施した。
- ・樋門、排水機場等の変状を把握、評価し、機動的かつ効率的に補修が必要な箇所について土砂撤去等の対応を行った。
- ・令和2年7月（梅雨前線）等において、操作規則に基づき樋門等を適切に操作できた。

河川巡視の状況



放置船の状況

堤防、護岸の管理



堤防、護岸の点検

樋門・排水機場等の管理



樋門の土砂堆積状況

地域

- ・地域が主催する堤防ウォーキング、清掃活動に参加することで、住民や関係機関等との由良川に関するネットワークの強化を図った。
- ・地域の小学校等と水生生物調査を実施し、水辺の環境を利用した体験学習の機会を提供することができた。
- ・福知山環境会議や大江まちづくり住民協議会を河川協力団体として指定し、自発的な河川の維持、河川環境の保全等に関する活動を支援した。

地域住民との連携した魅力ある川づくり



地域団体が主催する堤防清掃



地元高校が主催する清掃への参加



地元小学生等との水生生物調査

河川協力団体の取組

<福知山環境会議>



ごみ調査 (定点観測)



竹林 (蛇ヶ端御藪 (明智藪、光秀堤)) の整備



<大江まちづくり住民協議会>



堤防ウォーキングの実施